

平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	28 交通安全推進事業			
総合計画	めざまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		担当部	危機管理課
	基本計画【施策】	3-③交通死亡事故ゼロをめざす		担当課	危機管理課
関連予算科目	一般	会計	02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 交通安全対策費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	交通安全推進費		細事業名 (事業2)
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	全市民
事業期間	開始年度	-	終了予定年度	-	
事業の目的	市民の交通安全意識の高揚を図る。				
事業の概要	①年4回の交通安全運動の実施 ②交通事故「ゼロ」の日における啓発 ③交通事故相談(年4回)開催 ④高齢者運転免許返納支援				

2. 事業の実績 (Do)

事業実績	①交通安全キャンペーン 44回 ②各階層を対象とした研修会開催 3回 ③免許返納補助 66人					
課題	啓発事業の費用対効果の検証					
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	事業費 (A)	当初予算額	9,492 千円	9,130 千円	9,474 千円	
		決算(見込)額	9,293 千円	8,812 千円	9,474 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	9,293 千円	8,812 千円	9,474 千円	
	人件費 (B)		千円	5,543 千円	6,146 千円	
	人工(職員数の内訳)		人	0.7 人	0.8 人	
トータルコスト (A) + (B)		9,293 千円	14,355 千円	15,620 千円		
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	交通安全啓発実施回数	回	目標	-	35	45
			実績	29	44	45
		達成度	#VALUE!	125.7%	100%	

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 今までの活動により交通事故の発生件数が減少してきている。今後においても同様の活動を維持していく必要があると考える。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	湖西署等との連携をはかり、タイムリーな啓発等の事業を、適切な対象者に向けて実施する。

平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	29 交通安全組織整備事業			
総合計画	めざまちの姿	3 安全で安心して暮らせるまち		担当部	危機管理課
	基本計画【施策】	3-③交通死亡事故ゼロをめざす		担当課	危機管理課
関連予算科目	一般 会計	02 款 総務費	01 項 総務管理費	08 目 交通安全対策費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)	交通安全推進費	細事業名 (事業2)	交通安全組織整備事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	特定の団体 湖西市交通指導隊
事業期間	開始年度	-	終了予定年度	-	
事業の目的	地域で交通安全指導に効果をあげている交通指導隊の情報提供等資質向上を図る。				
事業の概要	①交通指導隊定例会開催 ②指導隊障害保険加入 ③新入生、高齢者等への交通安全啓発				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①街頭指導の実施 延べ3,057回 ②毎月の定例会開催 ③入園、入学児及び父兄への啓発 13校 約1100名対象						
課題	交通指導隊員の高齢化						
コスト			平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	事業費(A)	当初予算額	2,870 千円	2,613 千円	3,052 千円		
		決算(見込)額	2,372 千円	2,672 千円	-		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	2,372 千円	2,672 千円	3,052 千円		
	人件費(B)		-	3,695 千円	3,849 千円		
	人工(職員数の内訳)		-	0.5 人	0.5 人		
トータルコスト(A)+(B)		2,372 千円	6,367 千円	6,901 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	(活動指標変更) 交通指導隊街頭指導延べ回数		回	目標	-	-	3,100
				実績	2,677	3,057	-
		達成度	#VALUE!	#VALUE!			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 今までの活動により交通事故の発生件数が減少してきている。今後においても同様の活動を維持していく必要があると考える。	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	湖西署等との連携をはかり、タイムリーな啓発等の事業を、適切な対象者に向けて実施する。